

## 令和3年11月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	5	議席 番号	22	氏名	松 永 孝 男 議 員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1				分かりやすく、使い やすい行政サービスの 改革について	<p>富士宮市は高齢化社会を先取りした宮バス・宮タク事業や、世界遺産富士山の恵みを生かした数々の画期的な事業を行い注目されてきた。しかし、そのすばらしいアイデアも十分に周知活用されていない。その可能性やポテンシャルを最大限に引き出し、本当に「住んでよし 訪れてよし」の利用しやすいサービスにするための改善について伺う。</p> <p>(1) デジタル推進課について。</p> <p>① 設置の目的は。</p> <p>② 現在行っている主な事業と今後の展望は。</p> <p>(2) 窓口のキャッシュレス化と電子マネーの導入について。</p> <p>① 現在、公共施設の窓口では、クレジットカードや電子マネーは利用できるのか。</p> <p>② 今後の導入予定は。</p> <p>③ 税金や公共料金の支払いについて導入は検討されているか。</p> <p>(3) 宮バスの利用促進について。</p> <p>① 各路線の利用者数は。</p> <p>② 回数券、フリーパスの販売実績は。</p> <p>③ 全ての路線に共通の回数券やフリーパス、また1年だけでなく半年のフリーパス券も検討できないか。</p> <p>④ 料金システム等の市民への周知はどのようにしているか。</p> <p>⑤ 年齢別利用実態調査はできないか。</p> <p>(4) E-BIKE事業について。</p> <p>① 現在の利用実績とバイクの配置。</p> <p>② モデルコースやトイレ休憩所の情報提供はどのようにしているか。</p> <p>③ スマホで利用状況の確認や予約、モデルコースのナビゲーションは検討できないか。</p> <p>(5) 水力発電について、豊富な湧水と日本一の標高差は大いなる富士山の恵みであり、市民の貴重な財産でもある。日本一の小水力発電のまちとして今後の展望を伺う。</p> <p>① 現在の発電所数と総発電量は。</p> <p>② 今後の増設の展望と助成金について。</p> <p>③ 市民の財産を利用して得られた利益が十分に市民に還元されていないが、発電税など市への利益還元は検討できないか。</p>	市 長 教 育 長 関 係 部 長